

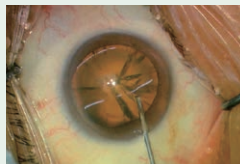
医師の知識や経験に加え、デジタルの力で手術の精度を大きく向上

イメージガイドシステムを駆使した、最先端の白内障手術とは

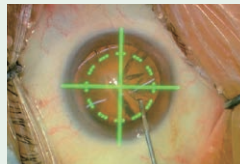
白内障手術・ICL手術専門 **眼科こがクリニック** 眼科こがクリニック 検索

進化した 白内障手術 イメージガイドシステム

手術の前に高解像度の写真を撮影し、1人1人の目の特徴を解析し記録。このデータに基づいて、切開の位置、眼内レンズの固定位置などを、手術顕微鏡の画面に表示し、それに従って手術を行います。「今までは術者の経験による判断のみで行っていた手術が、手術前に立てた計画通りにできるようになるという革命的な手術機械です」と院長。



従来の
白内障手術



イメージガイド
システムを用いた
白内障手術

↑切開位置が手術顕微鏡の画面に表示されるため、計画通りの手術を行うことが可能に



眼科こがクリニック 古賀 貴久 院長<写真手前>

【プロフィール】1995年、熊本大学医学部卒業。同大学眼科研修医を経て、武蔵野赤十字病院眼科(東京都)に国内留学。熊本大学大学院卒業後、医学博士号取得。イリノイ大学シカゴ校留学を経て2009年、「眼科こがクリニック」を開院

年間1000件以上の白内障手術の実績
熊本県だけでなく九州各県から多くの患者さんが来院しています



ホームページの初診予約サービスで簡単予約ができます



同院では、熊本県で初めて白内障手術ガイドシステムを採用するという、画期的な取り組みを行っています。
白内障手術では、人工の眼内レンズを目の中に固定しますが、この位置がとても重要だそう。特に乱視の矯正眼内レンズでは、わずかな位置のズレが、見え方の低下に繋がります。ガイドシステムを利用することで、コンピュータの管理のもと、計画通りの正確な手術が可能となります。
さらに同院では、痛みが少ない安全な手術を行うため、超音波白内障機械に圧力センサーを内蔵し、眼内圧を一定に保つ機械も同時に使用。こちらも県内初の導入だぞう。

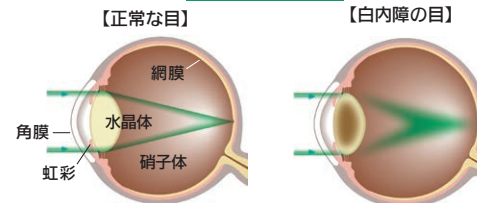
「最新の機械を使用し手術を行っても、自己負担額は同じですのでご安心を。豊富な経験を基に、一人ひとりの目の状態、ご要望、ライフスタイルに合わせた白内障手術をご提案していますので、お気軽にご相談ください。」
QOL↑生活の質を大きく左右してしまう、「目の健康」。新しい年こそ、快適な生活を取り戻しましょう。

術前に目の状態を解析。切開位置や眼内レンズの固定位置をより正確にガイド

加齢により目のレンズ(水晶体)が濁り、視力が低下する白内障。80代では、ほぼ全員に白内障がみられるという統計も。「テレビが見えにくい、眼鏡をかけても本が読みにくい、運転しにくいなど、日常生活に支障が出てきた時が、手術を検討するタイミングです」と語る古賀院長は、年間に1000件以上の白内障手術を行っているスペインリストです。技術の進歩により手術は10〜15分程度で、リスクも軽減。しかし、白内障が進行しすぎるまま放置すると、手術が難しくなるケースもあるそう。手術のタイミングで迷ったときは、眼科で相談することが得策です。

白内障の有効な治療は基本的に手術のみ

白内障とは



白内障の手術について

白内障とは、目の中のレンズの役割をする水晶体が濁り見えにくくなる病気です

手術は10〜15分程度。同院では約2mmの極小切開ですむ最先端の手術を実施。抗凝固剤を内服中でも手術できます



黒目(角膜)と白目(結膜)の境目に約2mmの小さな切開をします

水晶体の表面に丸い穴を開け、中の濁りを超音波の機械で碎きながら取り除きます

残した水晶体の透明な袋の中に、眼内レンズを移植します

保険適用の単焦点眼内レンズのほか、多焦点眼内レンズ(自由診療)も幅広く選択することができます

*多焦点眼内レンズは、裸眼で遠くの景色も近くもよく見えます

眼科こがクリニック

☎096(377)1701

住所/熊本市中央区八王寺町40-5



HP

受付時間	月	火	水	木	金	土
8:30~11:00	●	●	●	●	●*	●*
13:30~16:30	●/手術	●/手術	●/手術	●/手術	休	休

*金・土は11:30まで 休診/日曜・祝日【完全予約制】
*12月30日~1月3日は休診